



8月園だより

令和6年8月1日
第三ひもんや保育園園長

2階のテラスに行くと0~2歳児クラスが水遊びを楽しんでいました。それぞれのクラスの様子を見ると、0歳児は水に手を入れたり出したりして水の感触を楽しみ、1歳児はシャベルやジョーロを巧みに使って遊んでいました。そして2歳児は、窓ガラスに貼られているお化けの絵をめがけて柄杓で水をすくいバシャバシャとかけてダイナミックに楽しんでいました。

0歳児と1歳児クラスに水車の玩具が用意されていました。水を羽に流すとクルクルと回ります。0歳児は、水を手でつかんで羽に入れようとするのでなかなか回せず何度も水をつかみ頑張っています。

一方、1歳児はジョーロに水を入れて上から水を流し簡単に羽をくるくると回していました。1年の発達の違いはとても大きいことを感じ、その時に必要な玩具や働きかけをしていく大切さを楽しみ感じました。子どもたちが健やかな成長ができるような保育環境を職員と一緒に考え整えていきたいと思ひます。



毎日暑い日が続いていますが、子どもたちはプール・水遊びを心待ちにして楽しんでいます。水に戯れる子どもたちの表情を見ているだけで楽しさが伝わってきます。水は楽しいばかりではなく怖さも備えています。それゆえに、水の事故には十分に配慮を行いより一層気をつけていきたいと思ひております。対策の一つとして、プールの監視をする人はタスキをかけ、むやみに話しかけないなど監視に集中できるようにしています。夏ならではの遊びを思う存分楽しみ子どもたちの笑顔を守っていきたく思ひます。



行事予定

プールじまい (3歳児~5歳児)

避難訓練 全園児
身体計測 全園児

〈9月の予定〉

防災訓練 全園児

かぶとむし組では、昼食後に
歯みがきを始めました。

健康教育 5歳児クラス 歯磨き指導



幼児期の歯みがきは、虫歯を予防するだけでなく、良い生活習慣をつけるためにも大切なことと考えています。また、子どもたちは歯みがきの練習中ですので磨き残しがあります。就寝前は子どもが磨いた後に大人がきちんと磨けているかを確認し、仕上げ磨きをお願いします。

水遊びの様子・乳児クラス

タライに入った水にそっと
手を入れて感触を確かめています。
慣れてくると左右に手を動かしバシャ
バシャと水しぶきを上げては喜んでいます。
「気持ちいいね」と声をかけるとにっこり笑顔の
子どもたちです。また、穴をあけたペットボトル
からシャーッと出てきた水を不思議そうに見て
いたり、手を伸ばし触っています。水がなくなると「ん、ん」と指をさし保育士を見るので「もう
1回ね」と水を入れると、また手を伸ばし触った
り掴んだりしようとしていました。
水の冷たさや不思議な感触を一緒に楽しんで
いきます。

0歳児クラス
ありんこ組

1歳児クラス
ちょうちょ組

ぞうさんじょうろを水の中に沈め
ポコポコと聞こえる音を楽しみながら
水を入れていきます。いっぱいになるとぞうが
水浴びをしているようにじょうろを揺らし
「パオーン」とぞうになりきって水を撒いたり、
保育士の方を見て「(さん)にーいち」の掛け声の後に
頭の上で一気に逆さにして水をかけ笑っています。
保育士も「パオーン」と言いながら一緒に遊んだり
「冷たいね」と笑い合う姿を見て次々と他の子ども
加わり、賑やかに遊んでいます。
沢山水に触れながら、保育士や友達と一緒に
水遊びを楽しんでいます。

2歳児クラス
てんとうむし組

シャンプーの空き容器を押してみると
ピューッと水が出てきます。そのまま押し続け
ているとどんどん水が出なくなり、不思議に
思って逆さまにしてみるとまたピューッと出てきま
した。「でたよ」と嬉しくなって何度も押しています。
そんな友達の姿を見て同じ容器を探し見つかる
と「一緒にやろう」「えいっ」と水を掛け合い「つめたーい」
と歓声を上げています。
水遊びを楽しむ中で、子どもたちの様々な発見や
驚きに共感し、子ども同士が関わりながら
水遊びを楽しんでいます。

